

過去問は受験生を救う

長谷川泰昌

0. 自己紹介

法科大学院修了年度: 令和2年(平成31年度入学、既修)

受験回数: 1回

選択科目: 租税法

1. はじめに

法科大学院での生活の心構えや予習復習の方法については他の合格者の方が執筆して下さると思うので、私の体験記では司法試験の過去問について中心に紹介したいと思います。

ロースクール生の皆さんは、入試や期末試験ではその試験の過去問を検討し、出題傾向を掴んで対策を立てることが多いと思われます。これは最終目標である司法試験でも同じです。今の司法試験は、**過去問を愚直に回した受験生が勝つもの**と私は考えています。

2. なぜ過去問が重要か

理由は主に二つあります。一つ目は、総じて司法試験の問題はよく練られた良問であり、自分の知識やその運用能力を試すことが十分可能なことです。司法試験の問題を作成する審査委員には毎年、大学教授だけではなく裁判官・検察官・弁護士の法曹や法務省の官僚といった、実務の最前線で法令を運用する一流の実務家は何十人も加わっています。彼らが作成する問題は、単に条文や判例を知っているだけでは解答できず、その趣旨や立法事実に遡る必要があり、あてはめの際も自己の結論に有利不利問わず問題文の事実をとにかく拾って評価することが求められます。司法試験の過去問は、

自分の能力の到達点を知り、更に高める教材としてうってつけといえます。

二つ目は、近年の問題は過去問の「焼き増し」がみられ、過去問をやっていないとそれだけで他の受験生と差をつけられてしまうことです。令和元年の行政法では行政処分の違法性の承継の論点が出題されましたが、同論点は平成20年と28年と出題されています。また憲法の表現の自由のテーマについては、司法試験では令和元年と令和3年に、予備試験では令和2年と令和3年に連続して出題されており受験生は主たる論点に対して念入りに準備することが今後想定されます。会場で「これは〇〇年に出題された論点だな」と気付くことができれば、技術面及び精神面で大きなアドバンテージとなります。

3. 過去問をどう使うか

(1) 短答編

短答式試験については、3科目（憲法民法刑法）と以前と比較して受験生の負担が軽くなりましたが、その分受験生全体のレベルも上がり、また問題も年々難しく複雑になっています。短答式で足切り（各科目の4割未満又は合格点未満）になると論文式的答案が一切採点されませんし、論文式で逆転することはかなり難しいことから、短答式試験で高得点を取って貯金を作ることが重要です（私は短答式で8割をマークしました）。

短答式については、市販の問題集を何周も回す（問題を解く）ことがまず必須です。他の人から「何周やればいい？」とか「まだ2周しかしてない」という声を聞きますが、**何周回したか数えきれないくらい回すことが重要**です。また問題を解く時には、覚えている正答の肢や番号をそのまま覚えるのではなく、○条の〇〇という記載から正しい、△という判例の判示に沿わないから誤りといったように解答の理由付けを頭の中で考えることが必要です。前者の方法では、未知の問題に対処できません。

ただ、普段の講義の予習復習や論文対策でなかなか手が回らないことがあると思われる

ます。そこで、予備試験の短答式試験や TKC の短答模試を受験し、試験前にまとめて
回すことをお勧めします。前者は特にロースクールの講義で忙しく合格は難しいかもしれ
ませんが、短答の勉強になりますし、合格できれば本試験と同じ会場（マイドームおおさ
か）で論文試験を受験することができます。これは司法試験のよい予行演習になると思
います。

(2) 論文編

こちらがメインですが、論文式試験の過去問についてはできるだけ早く、かつスピーデ
ィーに取り組むことが重要です。今年の問題も含めれば、1科目だけで16問あり（民事
系については若干異なりますが）、選択科目は倍の32問あります。全て取組めば出題さ
れる論点はほぼ網羅することができる一方、一日一問取り組んだとしても全問解き終わ
るまでに5ヶ月はかかる計算となります。

そのため、過去問についてはできるだけ早い時期から取り組むことをお勧めします。2
年生の夏季休暇や春期休暇、3年生の夏季休暇は比較的時間を取ることができると思
うので、そこで集中してやるべきです。私は、

40分で答案構成をする（選択科目の場合は30分くらい）

→出題趣旨と採点実感を確認し、構成の筋が合っている確認

→高順位の再現答案を読み、どこをどのように書けば評価されるのか確認

→構成の際思い出せなかった知識を基本書や判例集等で確認する

という感じで取り組んでいました。ローライブラリーには市販の再現答案集が何冊か置い
てあるので、コピーを取る等してどんどん使用しましょう（私も受験生時代ほぼ毎日使用
していました）。

3年生の方は、自主ゼミを組んで過去問の答案を作成し、お互いに添削し合うのがい
いと思います。学生が書いた答案と再現答案を見比べることで、「この論点は落としたら

他の受験生と差をつけられる」や「ここは書けなくても合否に影響しない」といった相場を養うことができます。可能であれば、感染症対策を十分行った上で、対面でゼミを行うのがいいと思います。

なお市販の演習書についてですが、これは過去問を回した上で余力があればいいと私は考えています。問題のレベルが違いますし、何より過去問で時間が一杯一杯になるので(司法試験の準備にかけられる時間は意外と多くありません)。

4. 終わりに

令和3年の阪大ロースクール全体の合格率は、残念ながら受験者全体の合格率を僅かに割っています。**ロースクールの勉強だけしていても司法試験に必ずしも合格できないのが現状**です。ですが、ロースクールの成績が仮に悪かったとしても、適切かつ有用な対策をきちんと行うことができれば司法試験には合格できると思っています。

コロナ禍で勉強が思うように進まないこともあるかもしれませんが、過去問を活用して合格を勝ち取ることを祈念しています。頑張ってください。

最後までお読み頂き、誠にありがとうございました。